



# 新型コロナウイルス感染症対策としてのリモート査察、オンライン相談の導入



## 福岡県 大牟田市消防本部

事例類型 VIII その他

取組期間 令和2年11月から

### 背景

当消防本部では、毎年福祉関係施設については全て査察を実施していたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な消防業務が規模の縮小や延期、中止を余儀なくされているところであり、また、大牟田市内でも新型コロナウイルス感染者の発症が確認されたことにより、より一層の感染拡大防止措置がとられ、業務に制約が求められていた。

しかしながら、火災予防上、新型コロナウイルス感染拡大のためにできないことよりも、今できる新たな取組が必要ではないかと、課内で話し合いを続けた。

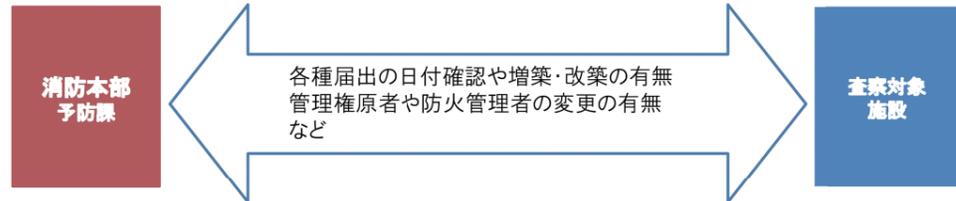
このような中、大牟田市内においてもクラスターが確認され、査察を拒まれる事態となった。

そこで、秋季火災予防運動の取組の一環として、PC等の機器を活用した、非接触型の査察や、相談の実施に至った。

### 内容

#### リモート査察の実施要領

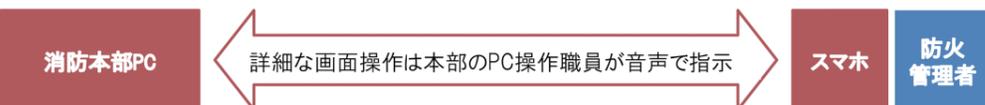
- ① 電話で防火管理者と聞き取りができる範囲で調査を実施します。聞き取り調査終了後、リモート査察の内容説明、実施日の調整をします。



- ② リモート査察でみるべき場所や避難経路、防災物品、消防用設備等をピックアップし、スマートフォンを持って移動してもらうルートを決めます。

リモート査察当日

- ③ 消防職員1名が対象施設に出向し、屋外でルート及び内容を説明します。本部PC接続済みのスマートフォンを渡しリモート査察を開始します。

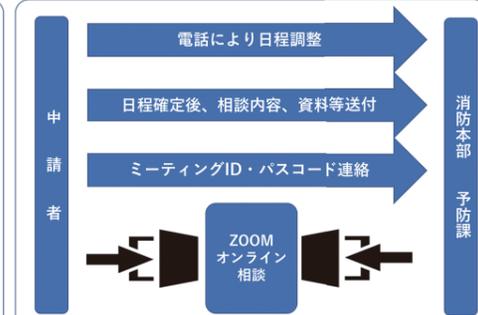


- ④ 施設内査察終了後、屋外でスマートフォンを受領し、査察結果を本部職員から現地職員が聴取します。必要書類を作成、受け渡しリモート査察終了です。

#### オンライン相談窓口の開設について

この度、大牟田市消防本部において新型コロナウイルス感染対策及び、遠隔地からの移動リスクと負担軽減を目的とし、オンラインによる各種相談業務を開始します。相談内容、申請方法等は以下に示す通りとなります。

- 【相談内容】
  - 建築、設備関連
  - 防火管理全般や立入検査に関する事項
- 【受付方法】
  - 電話により日程調整
- 【申請内容】
  - 相談内容、相手方氏名、人数
- 【相談時間】
  - 30分以内
- 【相談方法】
  - ZOOMによるオンライン相談
  - ミーティングID等は相談者が設定



### 成果

210件中209件の査察が完了し、うち13件がリモートによる査察となった。上記の取組において、私達消防職員が新型コロナウイルスに感染せず予定の査察をほぼ完了できたことが1番の成果である。

また、できない理由を探すのではなく自分たちができることは何かを考え、取り組むことで新たな可能性を追求していく姿勢へとつながった。

さらに、これまで活用できなかった技術を活用することで、新しい技術への好奇心が高まり、新技術と消防業務の融合を考えていくきっかけとなった。



### 特記事項

リモート査察を実施した建物関係者の方々からは、「利用者との接触もなく安心できた。」「来年もこのやり方が良い。」「威圧感がなくて良かった。」などの声をいただいた。また、オンライン相談を実施された業者の方は、「移動の手間がなく、時間や旅費の削減につながりました。」「感染拡大の中、配慮したやり方で良かった。」「図面等の資料を画面上で扱うことが心配であったが、思ったより良かった。」などの声をいただいた。

来年度以降も継続して取組を続けていきたいと考えている。